

TOPICS 1

平和堂久御山流通センターが本稼働

2019年11月、京阪神地区の物流拠点として新たに建設された「平和堂久御山流通センター(京都府久世郡久御山町)」が本稼働しました。

久御山流通センターは、京阪神エリアでの店舗拡大や将来の出店を見越して、これまで大阪府や京都府に分散して稼働していた各物流センターを統合したものです。2棟から成り、生鮮チルドセンターや食品センターなどの機能をあわせもつ総合物流センターとして、各センターとも70店舗以上への物流に対応できるようになりました。さらに、最新設備の導入により、鮮度や品質の向上、生産能力や供給店舗の拡大、店舗オペレーションの効率化などの実現が期待されます。



久御山流通センターの特徴



商品のピッキングは、ウェアラブル端末とデジタルピッキングシステムで生産性を向上。



鮮魚の超低温冷凍庫。冷凍まぐろなどをマイナス50℃で冷凍保管。



店別仕分け精肉用2段ソーター。畜種別同時仕分けが可能に。

TOPICS 2

平和堂ブランド「E-WA!」に エコシリーズ登場

毎日の暮らしが豊かに楽しくなるような商品づくりを目指す平和堂ブランド「E-WA!」。その新シリーズに「環境配慮型商品」が登場しました。その商品は「環境配慮型芯なしトイレットペーパー」(シングル)で平和堂の店頭で回収している使用済牛乳パックを原料の一部として使用しました。130m巻きで長く使え、芯がないためゴミも出ません。環境負荷を低減し、循環型社会の構築に貢献する取り組み商品です。



TOPICS 3

スマホ決済サービス 「PayPay」「LINE Pay」の導入開始

2019年12月より、平和堂全店の直営売場でスマホ決済サービスの「PayPay」と「LINE Pay」を導入いたしました。平和堂の直営売場におけるスマートフォン決済サービスの導入は今回が初めてです。今後さらに拡大が予想されるキャッシュレス社会に対応し、お客様のお支払方法の多様化と利便性の向上、サービスの拡充に努めてまいります。

